

千葉県 沿岸重要水産資源 令和7年度資源評価

イセエビ



- 沿岸の岩礁域に生息し、主に外房地区で刺し網により漁獲される。
- プエルルスに変態し、沿岸域に着底後2歳で制限体長の13cm(80g前後)に達する。
- 産卵期は5~9月。

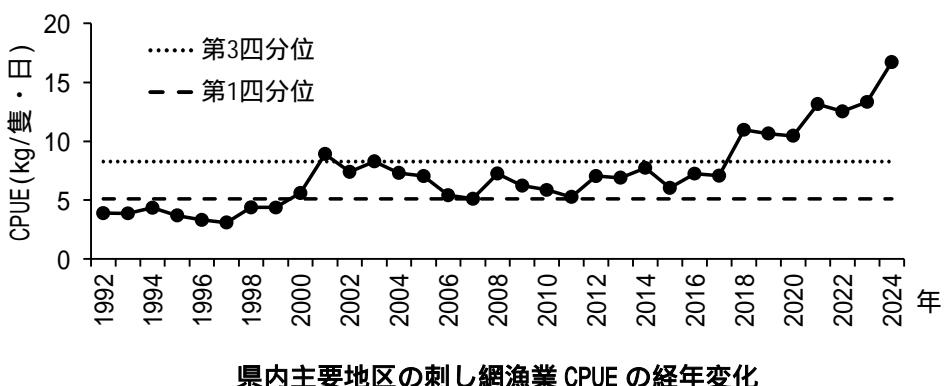
資源評価

水準：高位	動向：増加

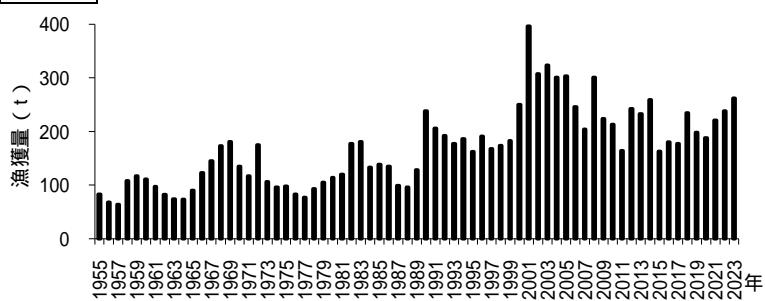
注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値(CPUE)から四分位数により評価した。
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の指標値

- 資源水準及び動向は県内主要地区の刺し網漁業CPUEで判断した。
- 2024年の資源水準は最近32年間の高位。最近5年間の資源動向は増加傾向となった。



漁獲量



- 1955年以降緩やかな増加傾向にあり、2001年は過去最高の396tとなった。
- 2023年は262t。

漁獲量の経年変化
(千葉農林水産統計年報、漁業・養殖業生産統計)

資源管理の取組

- 千葉県漁業調整規則で全長制限(13cm以下)のものは採捕してはならないと禁漁期間(6/1~7/31)が定められている。
- 漁具(刺し網の使用反数)の制限、操業時間の制限、小型個体の再放流等、漁業者による自主的な資源管理が行われている。